



2019-9月号

国際会長主題 より良い明日のために今日動く

アジア会長主題 アクション

東日本区理事主題 勇気ある変革, 愛ある行動!

富士山部長主題 共に歩もう、素晴らしきワイズ

富士会長主題 広げよう ワイズと私

### 第32期クラブ役員

会長 吉澤 廣美 書記 高野 亨  
 A副 高野 亨 会計 小沢 嘉道  
 B副 監事 増田 隆  
 監事 漆畑 義彦

### 富士クラブ・9月例会

日時 2019年9月11日(水) 18,30~

場所 ホテルグランド富士

住所 富士市平塚本町 8-1 TEL0545-61-0360

受付 高野 亨君 中澤昭夫君

司会 中澤昭夫君

1、開会点鐘 会長 吉澤廣美君

2、開会の挨拶 小澤嘉道君

3、ワイズソング・ワイズの信条・各主題唱和 司会 中澤昭夫君

4、会長挨拶 会長 吉澤廣美君

5、来賓・ゲスト・ビジター紹介 会長 吉澤廣美君

6、食前の感謝・乾杯 鈴木靖巳君

7、卓話 演題 富士市における浄化槽の現状

一般社団法人静岡県生活科学検査センター

所長 吉野豪一様

8、change2022 司会

9、誕生日 司会

10、書記・会計・事務局等・各委員会報告 司会

11、出席率・スマイル報告 書記 高野 亨君

12、閉会の挨拶 岩邊富雄君

13、閉会点鐘 会長 吉澤廣美君

今月の誕生日該当者 なし

### 8月例会

16名	出席数	8名	スマイル	8,000円	基金	0円
1名	出席率	53%	同上累計	18,000円	同上累計	0円
1名	ゲスト	0名	ビジター 0名			

### 巻頭言

高野 亨

富士ワイズメンズクラブ、32期吉澤丸が出航しまして、無事に駿河湾から太平洋の大海原へ……でしょうか。無事な航海を書記といたしまして、サポートしてまいります。皆様、安全運転で行きますので、宜しくお願いします。

最近のニュースで安全運転とは対照的なあおり運転の事件が多く、また凶悪化しております。映像をみますと危険行為というよりも、命にかかわる犯罪行為だと思います。自主防衛としまして、わが家の車のすべてにドライブレコーダーを取り付けました。

もし、自分が当事者になった場合、どう対処しようか？と考える事があります。是非、警察に頑張って頂き、あのような、あおり運転がなくなってほしいと思います。

先日、車を運転中に携帯電話が鳴りました。運転中ですので当然に聞き流しました。信号で停止しましたので、誰からの電話か確認致しました。

(次ページへ続く)

仕事関係でしたので、どこかに？車を停止させて、折り返しの連絡をしなければと思い、少し、走りまして停車スペースのありそうな所で左へ停車し、折り返しの電話連絡をかけました。ちょっと、右側を見ましたら、路地にパトカーが隠れていました。私は停車してから、携帯をかけましたので違法ではないと思います、続けていましたら警察官が私の車迄、歩いて来ました。

私は褒めてもらえるのかな？とか違反行為はしてないよな？等と一瞬考えました。そしたら、警察官は車が完全に停車する迄の 10m～20mの前に携帯電話を見ましたね、と言われました。警察官が言うには、「今日は告知だけに、しますので免許証を出して下さい」でした。私は告知だけなら、と思ひ免許証を預けました。

いったい告知ってなんだろうと考えていましたところ、青切符を持ってきました。ハ－何で、と思ひ、どういう事かと聞きましたら、交通反則告知書が青切符の事だそうです。

啓発活動の一環として、言葉か簡易な文章の告知だけですましてもらえるのかと思ひていましたら、青切符で罰金¥6,000-でした。

私はゴールド免許ですので今回は許してくれませんか？と言いましたが、無意味でした。

警察の取り締まりの頑張りはわかりますし、期待はしていますが、何か焦点が違う様な気がしました。

## 8月例会

2019年8月14日 19時～

今月の例会は14日、お盆の中日にあたり、出席者8名と最低人数でした。例会終了後に場所をビアホールに移し納涼会となりました。飲み放題・美味しいビール、料理をいただき、会話も盛り上がりました。

会長の挨拶では、各富士山部クラブの初例会に2～6名のメンバーに参加して頂いたお礼を述べられました。中には運営の厳しいクラブもありますが、御殿場、熱海、三島クラブのように入会式を行ったクラブもありました。

## 7/28 (土)

下田で富士山部役員、評議会が行われた。これといった議題は無かったです。

## 7/29 (日)

台湾 YMCA 研修生 2 人を富士まつりに招待し、富士クラブメンバーと親睦を図った。花火は栈敷席で見られ、感激していました。

## 8/11 (日)、18日 (日)

富士クラブ事務局を引っ越ししました。大変暑い中の作業でしたが、メンバーの底力を見た思いがしました。



参加者一同お揃いで ” 乾杯 “



歓談に興じる参加者

吉澤 増田 井上 岩邊

鈴木 漆畑 中澤 檜村

以前にもありましたが、8月の第2週はお盆の行事とブッキングすることが多いようです。自宅での催事は勿論ですが、親戚とのお付き合い等があり、メンバーが少なくなると一層身に沁みます。少ない中での大勢のメンバーが集まれるのが、よりベストかなと思います。

## マイ タイム

### 富士山に見える地 悲しみと共に

櫻村好夫

私達は、生と死の狭間にあって、いろいろな活動をしています。会いは別れのたとえ通り、この世に生を受ければ、いずれは誰でもが、必ず死ぬる運命にあることを、忘れてはなりません。だからこそ、如何に生きるかが、大事になるのだと思います。

赤ちゃんの誕生がお祝いで楽しく、お宮参り・お雛様・鯉のぼりと喜んでいますが、死ぬることに、別れることに、これ以上の悲しみはないとは、理に合わないと思いませんか？

現実では、生きる為には苦勞や努力がいるが、死んでからは地獄の苦しみはなく、極楽だけだと確信しています。これらを考えると、死別すると言うことは、そんなに悲しいことではないのではないか？

悲しんでは、むしろ先に逝かれた方に、失礼に当たるのではないのか？ 亡くなった弘子さんは何時でも傍にいと、思っただけでも寂しくてたまらない。何かを話してもボソボソと独り言、返るコダマもない。残された者は、悲しみと共に生きている。

家内の友人等が来て話題になると、必ず涙が出て止まらないのだ。ご老体となり涙腺の筋肉繊維が劣化したと言え、それまでだが、友人は泣かせてしまつてと恐縮することが多く、お互いがやり場に困ってしまう。一生続くのだろうか。

同級生やクラブの仲間にも、ベターハーフに先立たれた先輩が複数いらっしゃいますが、何年過ぎても変わらないとの事、満1年過ぎた若輩でも、現在全く変化のない所を見ると、さもありなんと思う。

富士山に見える地に永住したのも、見えない縁かと有難く暮らしましたと、家内は格好つけていたけれども、恨み節にも聞こえる様で、何ともやるせない限り。一人となつてからは、暗くて辛い毎日、楽しい日など、塵ほどもなく、月日は解決の糧には、露ほどにもならない。

あの富士山でさえも、恨めしく想えた程で、1年365日がこんなに長いとは、初めて知りました。何が困つたと言っても、何もやる気がしないのです。

以前は、鮎釣りに、キス釣りに、温泉にと、よく二人で出かけました。殺生は少なくとも、祥月命日

が過ぎるまではと書いていたが、いざ命日が過ぎても、一つも行こうという気がおきません。俺は異常なのかなーと思ったりもしています。今期から、ブリテンの仕事を依頼されましたので、権利を果たしてこそ・・・と書いています。よろしくお頼み申し上げます。

### 役員会報告

2019年8月22日 19,00～

8月11日(日)・18日(日)の2日にかけて、ワイズ事務所の引っ越しを行いました。2日共にとても暑い日でしたが、無事に引っ越すことが出来ました。

ご参加の皆さんご苦勞様でした。有難うございました。

なを、今までは毎月第3水曜日が役員会でしたが、今後は会場の都合により、**毎月第3木曜日 19時**からとなりましたのでご注意ください。会場は加志村3階です。

#### ① 富士山部部会

2019年9月29日(日)

10:30～15:30

会場 下田 ホテル伊豆急

登録費 ¥7,000-

10:00 受付開始

10:00～10:30 オープニングコンサート

10:40～12:00 第1部 富士山部部会

12:10～12:40 第2部 下田クラブ40周年  
記念式典

12:50～15:30 第3部 懇親会

#### ② 富士山YMCA感謝祭

2019年10月6日(日)

会場 富士山YMCAエコビレッジ

詳細は後日連絡

富士クラブの参加予定としては、今年もいつもの通り、綿菓子作りを参加者の子供本人が行い、それをサポートする。今年も大人気となつて大きな人だかりになることを期待しましょう。頑張ろう。

### ③ メンバー増強について

メンバー増強については、事あるごとに皆さん関心を持って考えており、具体的な名前も挙がる場合がありますが、もう一歩が踏み出せないというところ。次回の例会では、検討時間を持って、相談してはとの提案がありました。

### ④ ユースボランティアリーダーズフォーラム

山中湖で開催されるリーダーズフォーラムには、今年度は参加を見合わせることになりました。

お便り

富士山 YMCA エコビレッジ

金井 淳

7月29日からお盆を挟み、8月23日までの21日間、富士山 YMCA では「サマーキャンプ」が開催され、462名の子どもたち、7組のご家族が参加し、延べ96名の学生・社会人のボランティアリーダーがキャンプを支えました。今年、印象的だったのが、私が小さいときにお世話になっていたリーダーの子どもが、参加者としてキャンプに参加をしていたり、私が学生のリーダーのときに見ていた子どもたちがリーダーとして参加していたりしたことです。来年、2020年に100周年を迎えるYMCAのキャンプも、キャンプの中で子どもたちが育ち、そこで育った子どもたちYMCAのキャンプを担う立場となり、そうやって100年続けてきたのだと思います。100年目のYMCAのキャンプを引き続き支えてくださいますよう、よろしくお願いいたします。



事務所兼倉庫



役員会会場

出席者

吉澤 高野 小澤 増田 井上  
漆畑 中澤 鈴木 岩邊 樫村



リーダーとして成長、活躍中の皆さん



リーダーとして成長、活躍中の皆さん